



**スポーツ区分は全国大会出場の定義
や証明書類について、Q&Aをよく
読んでから申請しましょう！**

資格加点Q & A

Q1：スポーツ区分の競技はどんなものでもいいんですか。

A：競技は、日本スポーツ協会又は日本オリンピック委員会のいずれにも加盟（正加盟、準加盟、承認）している競技団体の競技とします。
令和3年1月現在では以下の54競技です。

陸上	水泳	サッカー	スキー	テニス	ボート
ホッケー	ボクシング	バレーボール	体操	バスケットボール	スケート
レスリング	セーリング	ウエイトリフティング	ハンドボール	自転車競技	ソフトテニス
卓球	軟式野球	相撲	馬術	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道	ライフル射撃	剣道	近代五種
ラグビー	山岳・スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー	空手道	銃剣道
クレー射撃	なぎなた	ボウリング	ホブスレー・リュージュ・スケルトン	硬式野球	武術太極拳
カーリング	トライアスロン	ゴルフ	ダンススポーツ	パイアスロン	アメリカンフットボール
チアリーディング	オリエンテーリング	パワーリフティング	ペタンク・プール	フライングディスク	ローラースポーツ

Q2：全国大会の「出場」の定義を教えてください。

A：茨城県警では、チームスポーツの場合は全国大会の選手登録があった場合は「出場」と認めます。「補欠」で出場の機会がなかった場合でも、選手登録してあれば「出場」と認めます。
ただし、地区大会は出場して、優勝したものの、全国大会は選手登録がなかった場合は、「出場」には該当しません。
逆に地区大会は出場できなかったものの、全国大会には選手登録されて出場した場合は「出場」に該当します。

Q3：地区大会がなく、推薦で全国大会に出場した場合は加点対象になりますか。

A：加点対象にはなりません。必ず「地区大会を経たもの」とします。
地区大会は「都道府県」レベルでも、関東や東日本など「地区」レベルの大会でも構いません。

Q4：クラブチームや実業団で、地区大会を経て全国大会に出場した場合もスポーツ区分の資格加点に申請できますか。

A：中学校卒業以降であれば、どのような団体に属していても、地区大会を経た全国大会の出場が証明できれば、申請できます。

Q 5 : 全国大会出場はいつからいつまでの期間で認められますか。

A : 全国大会は、中学校卒業以降の大会とします。

受験したい採用試験の受付期間終了日までに出場した全国大会を対象とします。地区大会等を優勝して全国大会の出場権を得ていても、受付期間以降に全国大会が行われる場合は加点対象となりません。

なお、「スポーツ」区分申請予定の方は、受験申込みをする際に、「**出身校等による全国大会等出場証明書**」を手元に用意する必要がありますので、早めに出身校等に証明書の作成を依頼しておくといいいでしょう。

Q 6 : 「スポーツ」区分の証明書類について詳しく教えてください。

A : 原則として、スポーツ区分の証明書類は「**出身校等による全国大会等出場証明書**」になります。

採用案内ホームページに掲載してある「出身校等による全国大会等出場証明書」をプリントアウトして、出身校の代表の先生（学長、校長など。クラブチームの場合は代表者など。）に作成してもらい、受験申込みするときまでに手元に用意してください。

受験申込みの際は、証明書をスキャンまたはカメラで撮影したデータを添付して申請し、第1次試験当日に原本を提出してください。

証明書の作成が依頼できない場合（学校側から作成を断られた、所属していた学校、団体がすでにない等）は、平日午前8時30分から午後5時までの間に、採用フリーダイヤル（0120-314-058）までお問い合わせください。

Q 7 : 「出身校等による全国大会等出場証明書」の有効期限はありますか。また、第1回採用試験で作成して提出したものを、第2回試験でも提出していいですか。

A : 可能です。

他の資格の証明書と同様、一度正式に作成された証明書であれば、何度でも提出可能です。第1次試験当日に原本提出しても、試験終了後に原本はお返ししますので、大切に保管しておいてください。

Q 8 : 「出身校等による全国大会等出場証明書」は代表者の押印は必要ですか。

A : 必要です。証明書ですので、必ず「公印」か「名字の印鑑」で押印してもらってください。押印がないものは無効です。

代表者の学校名や代表者名はスタンプでも大丈夫です。もちろん自筆で書いてあるものでも大丈夫です。

記載方法等が不明な場合は、遠慮なくお問い合わせください。

Q9：複数の競技や種目で全国大会に出場した場合はどうすればいいですか。

A：陸上競技で走り幅跳びと三段跳びの2種目で全国大会に出場、夏は自転車競技、冬はスケート競技で全国大会に出場のように、複数の競技や種目で全国大会に出場した場合でも、残念ながら「スポーツ」区分の1区分でしか申請できません。

全国大会出場の中で地区大会を経た任意の競技や種目の「出場証明書」を提出してください（茨城県警の場合は順位や成績の優劣は加点に関係ありません。）。

Q10：世界大会出場は加点対象になりますか。

A：残念ながら世界大会自体は加点対象にはなりません。

ただし、地区予選を経て全国大会に出場した結果で得た世界大会出場であれば、全国大会出場の証明書を提出していただければ加点対象となります。

Q11：例えば柔道初段で、柔道の全国大会出場者は、「武道」区分と「スポーツ」区分の2つの区分で申請できますか。

A：申請できます。複数の区分の資格を持つ場合は2つの区分まで申請できます。しかし、区分の中で2つの資格を持っている場合（例：英語と中国語、柔道と剣道）は1つしか申請できません。

Q12：柔道の昇段審査が終わって、県の柔道連盟からは初段合格と言われ、柔道手帳にも初段合格の記載があるのですが、資格加点に申請できますか。

A：申請できません。

柔道の証明書類は講道館発行の段証書ですから、受験申込みの際に、お手元に段証書がない場合は申請できません。

剣道も同様で、全日本剣道連盟発行の段位証書及び段位取得証明書が手元にある状態でなければ資格加点は申請はできません。

資格加点制度について、詳しく聞きたい方は・・・

茨城県警察採用フリーダイヤル **0120-314-058** (平日8:30~17:00)

または、**WEB相談**（茨城県警察採用係LINE公式アカウントによるLINEメッセージでの相談受付）をご利用ください。

茨城県警察採用係LINEの**友だち追加はこちら** 

（氏名や学校名のプロフィール登録を必ずしてください）

